

は ま ゆ う

テーマ
～ 新しい生活様式 ～



特養
オンライン面会の様子



土肥デイサービス
送迎時の手指消毒

土肥・戸田 ホームページ

ホームページでは日常の様子や出来事、様々な取り組み等も公開中。是非、ご覧下さい。

戸田デイサービス

土肥ホーム



戸田デイサービスの日々 検索

土肥ホームの日々 検索

発行：社会福祉法人信愛会
土肥ホーム
住所：〒410-3301 静岡県伊豆市小土肥787-2
電話：0558-98-2900
戸田デイサービスセンター
住所：〒410-3402 静岡県沼津市戸田1575-1
電話：0558-94-5550
発行者：福室悦子

信愛会
理 念
愛・信頼・貢献



- 2P：新しい生活様式の実践風景
- 3P：部署紹介 GH 菜の花編
- 4P：事業報告・決算報告
- ：土肥ホームの感染対策
- ：新人紹介
- ：編集後記

“新しい生活様式”の実践風景



戸田デイサービス

距離を取りマスク着用で機能訓練を行っています。



特養

フロアでは居室別で島を作り、席を分けています。



戸田デイサービス

距離を取りマスク着用で行事を行っています。

うがい・手洗いを徹底しています。



土肥ホーム

玄関を消毒しています。



戸田デイサービス

活動前に手指消毒を行っています。



車両使用前後には車内外の消毒を徹底しています。

土肥ホーム・戸田デイサービスでは引き続き心の密は避けず、マスク越しでの笑顔を届けて参ります！コロナを乗り切ろう！！

部

署

紹

介

菜の花編



グループホームとは、認知症の利用者が主体的に暮らす為の施設です。少人数で助け合いながら生活をしています。スタッフは困りごとやできない事等をサポートしています。食事の支度・片付け・洗濯物干し・洗濯たたみ等の家事や、体操・日光浴、脳トレや神経衰弱などの活動を提供し、心穏やかな毎日を過ごしていただけるよう努めています。

グループホーム 菜の花ホーム主任 浅賀えみ子



日常風景



『自分らしく暮らせる家庭的な生活の実現』を理念として日々ケアを提供させて頂いております。認知症のご利用者がその人らしい生活を送るために、状況や状態に合わせたケアを行えるよう心がけています。

今後コロナ禍における生活様式の変化にも柔軟に対応しながら、日々のケアを行っていききたいと思います。

グループホーム 菜の花ホームリーダー 大石亮太郎



令和元年度 事業報告・決算報告

令和元年度の事業概況は、深刻化する今後の介護人材不足の問題に対し、より介護現場において安性の高い質の向上と、新たな体制構築にむけた仕組みの導入に着手した。この仕組みの一端として介護労働の軽減として介護現場における情報共有ツールとしてインカムマイクを介護現場に導入し入居スタッフ同士の情報伝達の効率化を実現させた。厨房では安定的な食事提供を目的としたクックチル製品での食事提供に移行した。

職員体制では、昨年度より継続してきた介護業務のすみわけを行い、シルバー世代の雇用体系を確立し、間接業務を行うことで人材確保の観点から大いに課題解決に繋がった。

また地域課題である高齢者生活支援の担い手不足の解消として、地域包括支援センターが主体となり新たな組織体を発足させ、法人が後方支援の基盤を構築した。

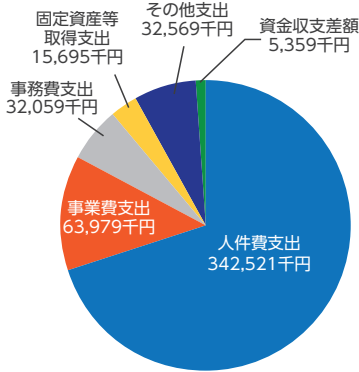
設備、修繕に関する更新では中長期計画の予定執行と緊急対策工事でエアコン、地盤沈下によるアスファルト陥没工事を臨時的に対応し、開設27年を経過した老朽化対応工事が中心となる整備であった。今後、より緊急性を考慮した中長期計画の見直しと更新の必要性について重要であると認識した一年であった。また今後の設備整備に関し、資金確保などの必要性が浮き彫りになった。戸田デイサービスは沼津市の指定管理に基づき、随時報告を行った。

経営全般では、現状の財務状況を部門間で周知徹底、経営上の課題や戦略について職員へ共有、理解へ繋がるよう全体研修等の場を活用した。

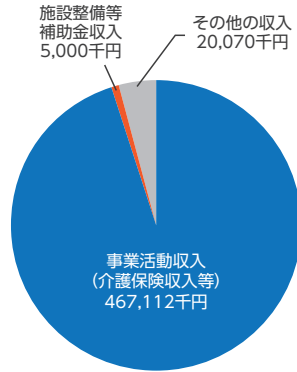
今後、令和2年度の事業実施にあたり、令和元年度の事業評価と未実施について継続し事業実施へ継続して盛り込むものとする。

土肥ホーム

令和元年度 事業支出

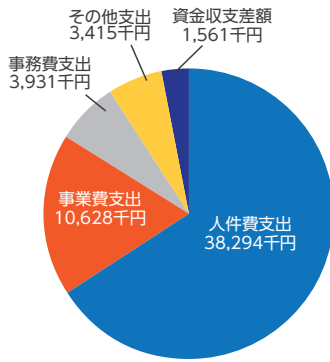


令和元年度 事業収入

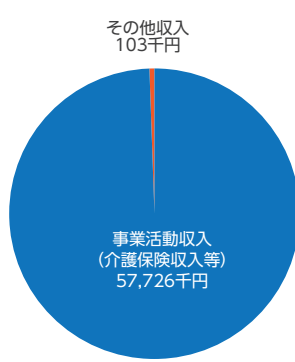


戸田デイサービス

令和元年度 事業支出



令和元年度 事業収入



熱中症予防対策

- こまめな水分補給
- 体温測定・健康チェック
- 人との間隔が2m以上取れている所ではマスクを外す

土肥ホームの感染対策

未だ衰える気配のない見えない敵に対して「利用者の安全・安心な生活」を提供するため、日々感染予防対策を行っています。うがい・手洗いは勿論の事、定時の換気や館内の消毒、席の間隔を空けて3密回避を厳守しています。

職員に対しては、会議・研修はwebで開催又は、少人数制で複数開催、不要不急の外出自粛、現場長は各職員の健康観察表と行動記録票の管理、やむを得ない県外への外出は事前に現場長へ報告を行っています。

ご利用者に対しては、活動・食事前の手指消毒と食事後の口腔ケア、対面での面会を中止しオンラインでの面会をお願いしています。

引き続き健康観察を行い、今は「コロナ」が一日も早く終息する事を願っています。

編集後記

新型コロナウイルスにより、世界中で人々の生活様式が大きく変わりました。本誌がお手元に届く頃には収束していることを願っていますが、これからはコロナと上手に付き合っていく時代となります。withコロナという観点から、今号を作成しました。

感染対策と同時に、まだまだ熱中症予防にも取り組まなければならぬ季節です。コロナの発生を通して今、人々が健康であることはかけがえのないことだと改めて感じます。

堤 明子

新人紹介



入職日 令和2年5月11日

グループホーム
菜の花ホーム
介護職員

勝呂 陽子

ご利用者の皆様が笑顔で過ごして頂けるよう努めて参ります。そして、少しでも早くお役に立てるよう日々努力いたします。宜しくお願いいたします。



入職日 令和2年4月1日

土肥ホーム
看護職

鈴木 彩華

病棟勤務を経て土肥ホームへ来ました。海と山に囲まれた土肥が好きです。利用者が穏やかに過ごせるようにサポートしていきたいと思っています。よろしくお願いします。